

東日本大震災に係る病院経営局の対応について

1 市民の皆様への対応状況

(1) 避難者及び帰宅困難者への対応（3月11日の対応）

<市民病院>

- ・ タクシー待ち患者・家族等 約 30 組 → 深夜 0:12 に解消
- ・ 患者・家族 18 人が外来ロビーで宿泊 → 翌日 9:00 に解消
- ※ 外来ホールにテレビ 2 台を設置するとともに、防寒用に毛布を提供。
- ※ 地震が原因と思われる市内の患者 3 人（いずれも軽症で外来のみで帰宅）

<脳血管医療センター>

- ・ 滝頭保育園園児等が停電により一時避難 → 当日 20:00 に解消
- ・ 患者・家族 2 人が空きベッドで宿泊 → 翌日 8:45 に解消

<みなと赤十字病院>

- ・ 患者・家族 15 人が外来ロビーで宿泊 → 翌日 9:00 に解消
- ※ 空調（暖房）及び照明を稼働させ対応。

(2) 計画停電の影響

<市民病院>

- ・ 3月14日、15日は計画停電の対象であったが、停電は実施されず。
- ・ 3月16日以降は対象から除外され、病院業務に影響なし。

<脳血管医療センター>

- ・ 当初から計画停電の対象外であったため、病院業務に影響なし。

<みなと赤十字病院>

- ・ 当初から計画停電の対象外であったため、病院業務に影響なし。

2 被災地・被災者への支援状況

(1) 被災者等の受診状況（5月6日時点）

<市民病院>

- ・ 外来：28人、入院：8人

<脳血管医療センター>

- ・ 外来：0人、入院：1人

<みなと赤十字病院>

- ・ 外来：0人、入院：1人

(2) 市立病院の医療支援活動

① 市民病院、脳血管医療センターの医療支援活動

横浜市が神奈川県からの依頼に基づき編成した「横浜市医療チーム」として、職員を派遣し、宮城県気仙沼市の避難所での医療支援活動を実施。

期間	活動内容	派遣先	市民病院、脳血管医療センターからの派遣人数
3月26日～3月29日	医療救護	気仙沼市	5人（医師3、看護師1、事務1） ※ 市民病院から現地で必要となる医薬材料を提供
4月10日～4月13日	医療救護	気仙沼市	1人（事務）※他病院との混成チーム
4月13日～4月16日	医療救護	気仙沼市	1人（薬剤師）※他病院との混成チーム
4月19日～4月22日	医療救護	気仙沼市	6人（医師2、看護師2、薬剤師1、事務1）

5月6日以降の派遣予定

5月16日～5月19日	医療救護	気仙沼市	5人（医師2、看護師2、事務1）
5月23日～5月26日	こころのケア	相馬市	1人（看護師）※他病院との混成チーム

② みなと赤十字病院の医療支援活動

3月11日、地震発生3時間後にDMAT・医療救護班を福島県に派遣。

以降、日本赤十字社の医療支援活動として、医療救護班、こころのケアチーム、現地への職員支援等の支援活動を実施。

期間	活動内容	派遣先	人数
3月11日～3月13日	DMAT 兼医療救護班①	福島県立医大	5人
3月11日～3月13日	医療救護班②	石巻赤十字病院	7人
3月14日～3月19日	こころのケア①	石巻赤十字病院	1人
3月16日～3月19日	医療救護班③	福島県自治会館	7人
3月18日～3月22日	こころのケア②	石巻赤十字病院	2人
3月20日～3月25日	職員支援	石巻赤十字病院	2人
3月21日～3月25日	医療救護班④	福島県内避難所	7人
3月29日～4月3日	こころのケア③	石巻赤十字病院	1人
3月30日～4月3日	医療救護班⑤	福島県あづま総合体育館	7人
4月4日～4月9日	ER支援	石巻赤十字病院	1人
4月8日～4月12日	医療救護班⑥	岩手県山田高校	7人
4月8日～4月11日	こころのケア④	岩手県鈴子広場	1人
4月9日～4月14日	ER支援	石巻赤十字病院	1人
4月13日～4月18日	業務支援	石巻赤十字病院	1人
4月25日～4月30日	医療救護班⑦	旧釜石第一中学校	8人
4月25日～4月30日	こころのケア⑤	岩手県鈴子広場	1人
5月2日～5月4日	業務支援	石巻赤十字病院	1人

5月6日以降の派遣予定

5月7日～5月12日	こころのケア⑥	岩手県鈴子広場	3人
5月9日～5月14日	業務支援	石巻赤十字病院	4人
5月16日～5月25日	こころのケア（看護）	岩手県鈴子広場	1人

3 その他の対応

- ・「総合的な震災対策の考え方」について